

# 施 工 要 領 書

製 品 名	強力エフロ除去剤	<b>ハッカトル</b>	(酸性タイプ)
用 途			
■エフロレッセンス(白華)・温泉スケールの除去。(原液使用)			
使 用 方 法			
<p>①ひどいエフロの場合はダイヤモンドブラシ・グリーンブラシ・Lハンマー・ケレン等でエフロを予め削り落としてください。</p> <p>②施工面のゴミ・ホコリ等を予め除去してください。</p> <p>③施工しない箇所や周辺基材を養生してください。</p> <p>④タイル目地には充分水をかけてください。予め水を吸収させることが保護(養生)になります。</p> <p>⑤ハッカトルの原液を薬品用ハケ・ブラシ等で塗布してください。</p> <p>⑥塗布と同時に中和反応が起こり、エフロが溶け出しますのでハンドブラシ等で擦りながら、この作業を繰り返してください。</p> <p>※除去ににくい場合は、ミヤキダイヤモンドブラシ・グリーンブラシを併用すると効率的です。</p> <p>⑦作業後は充分に水洗いをしてください。</p> <p>※ハッカトルは酸性タイプの洗浄剤ですので、中和が必要なときは弊社酸性洗浄剤用中和剤『ソフター』をご使用ください。</p> <p>※保護剤を塗布する場合、洗浄剤が残留していると密着不良を起こします。洗浄後は充分に水洗いをして、充分に乾燥させてから塗布してください。</p> <p>※中和した後は充分水洗いしてください。</p> <p>※ミヤキダイヤモンドブラシ・グリーンブラシの使用方法等につきましては、別紙、単品カタログをご参照ください。</p>			
標 準 使 用 量(原液使用時)		5~10㎡/ℓ	※使用量は基材によって多少異なります。
使 用 上 の 注 意			
<p>①施工要領書、使用上の注意及びSDSをよく読んでからお使いください。</p> <p>②ご使用前に貴社使用条件及び目的に適合するか、充分検討の上ご採用ください。</p> <p>本施工前に必ずテスト施工を行い施工面及び周辺基材への影響をご確認ください。</p> <p>③<b>エアレス・スプレー・噴霧器等で絶対に施工しないでください。</b></p> <p>④ハッカトルを塗布したまま長時間放置しておくとも基材を傷めますのでご注意ください。</p> <p>⑤ガラス・アルミサッシ・金属等を腐食しますので、付着したときは速やかに水洗いしてください。</p> <p>⑥大理石には使用しないでください。御影石の鏡面や施釉タイルに使用すると艶がなくなります。</p> <p>⑦水道水以外のものと混合しないでください。</p> <p>⑧ハッカトルは、酸性タイプの洗浄剤ですので、塩素系漂白剤と一緒に使用しないでください。</p> <p>塩素ガスが出て危険です。</p> <p>⑨芝・植木・池等の近くで作業するときは必ず養生の上ご使用ください。</p> <p>⑩作業するときは換気をよくし、必要に応じて局所排気設備のある所で作業してください。</p> <p>⑪必ず適切な保護具(防毒マスク又は送気マスク・保護メガネ・不浸透性の保護手袋・保護衣・長靴等)をお使いください。</p> <p>⑫口や目に入った時は、速やかに充分な水洗いをし、医師にご相談ください。</p> <p>⑬手や皮膚・衣類についた時は、速やかに充分な水洗いをしてください。異常のある場合は医師の診察を受けてください。</p> <p>⑭子どもの手の届かない冷暗所に密栓して保管してください。運搬目的以外での車内保管や別の容器に移しかえての保管はしないでください。</p> <p>⑮一度別の容器に移した液はもとの容器に戻さないでください。開封後はなるべく早くご使用ください。</p> <p>⑯作業の際には、飲食・喫煙等は絶対に行わないでください。</p> <p>⑰取り扱い後は手洗いを充分行ってください。</p> <p>⑱用途以外には使わないでください。</p> <p>⑲施工に専門知識・技術を要するため、業務用として販売しています。一般の方はご使用をお控えください。</p> <p>※作業員及び第三者の安全確保のために必ず適切な措置をとってください。</p> <p>※排水・臭い・揮発ミスト・植物等の環境への影響について事前確認の上、必ず適切な措置をとってください。</p> <p>●ホルムアルデヒドを含有する原料は一切使用しておりません。</p> <p>●製品改良のため、より適切に使用していただくため、予告なく内容を変更する場合があります。</p>			
製品有効期限:未開封冷暗所保管で製造より1年			